

尾上良子さんから昔話を聞き取る望月花鈴さん＝浜松市天竜区で



春野の民話「記録したい」

静岡文化芸大生 10年目調査

静岡文化芸術大（浜松市中区）の学生が、五月から天竜区春野町で、民話や伝承の聞き取り調査をしている。天竜区での調査は十年目で、今回で春野町内全四十地区の調査が完了する。文化政策学部の二本松康宏教授（伝承文学）のゼミの活動で、今年は二年生四人が調査にあたる。気田地区を中心に訪問する。

大時地区では望月花鈴さん（三〇）が尾上良子さん（七〇）の自宅を訪ね、一時間半かけて「春野山のお犬さま」など地元の言い伝えや、一寸法師などの昔話を聞き取る。

望月さんは「時間をかけて会話のキャッチボールをする中で、どんどん面白い話を語っていただけ」と振り返った。小鍋未羽さんが強まった」と話した。調査の成果は毎年書籍にまとめており、今回も来年三月までに出版を予定している。（野瀬井寛）